

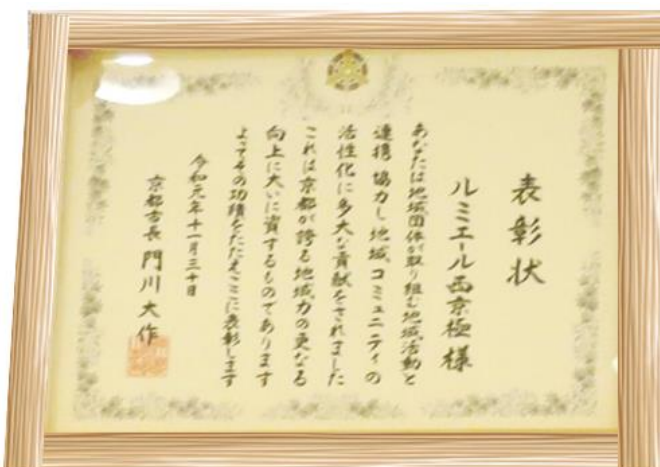
管対協の会員・ルミエール西京極が 京都市から「きょうと地域力アップ貢献事業者表彰」で表彰される

管対協の会員であるルミエール西京極が、2019年11月30日に京都市から表彰されました。これは京都市地域コミュニティ活性化推進条例に基づいて制定されたもので、自治会・町内会と連携し、地域コミュニティに貢献した活動に対しておられるもので、全市38団体が表彰を受けられました。

ルミエール西京極では、水害等発生時の緊急一時避難場所として、中団子田町住民がマンションに避難できる旨の承諾書を交わすほか、マンションの交流室や会議室を地域行事等のために開放するなど、地域の安心・安全のまちづくりや地域コミュニティの形成に貢献しています。（連携している地域：中団子田町自治会〈右京区〉）

このような動きは、最近のわが国大都市で共通に見られる現象として、自治会、町内会などへの加入率が下がり、活動の低下という問題が関係しています。自治会、町内会の活動が停滞しマンション管理組合の活動が相対的に目立ってきているのです。国もそのような状況から地域コミュニティの中でのマンション管理組合の役割を重視するようになっていきます。

会場の「きょうと地域力アップおうえんフェア 於・イオンモール kyoto」では自治会・町内会の魅力を発信するブースの出展に加え、KBS 京都ラジオの生中継も実施されました。



中央は表彰式前に行なわれたKBS京都ラジオの番組でインタビューを受けるルミエール西京極の能登副理事長